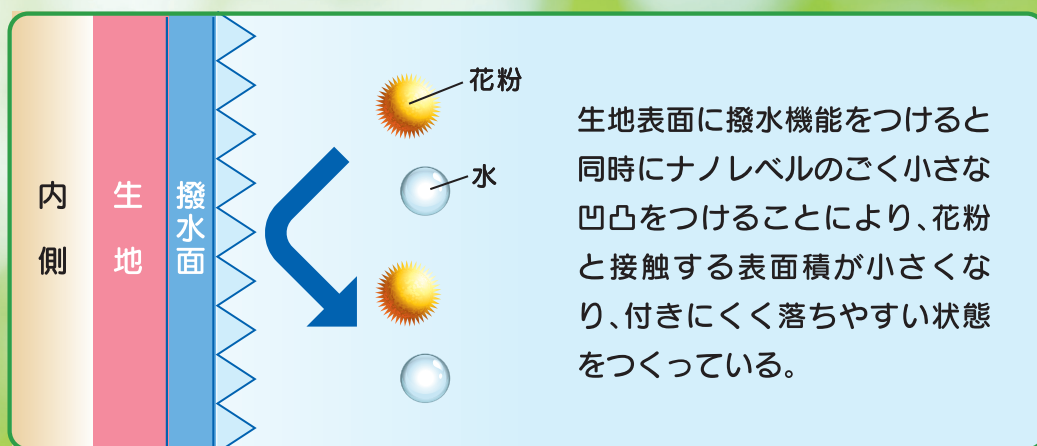


デポック加工

従来の花粉リリース加工（花粉を付着させにくく、付着しても軽く落とせる加工）においては撥水性の低下が生じてしまうため、花粉リリースと撥水性の2つの機能の効果を両立することが極めて困難でした。デポック加工は、花粉リリースの機能を備えながら、撥水効果の機能を併せもつという今までにない加工であります。

現在の日本は、2月～4月におけるスギ花粉症の発症者は5人に1人とされており、今や誰もがかかる可能性があるのです。この症状を抑制するには、花粉の持ち込みを少しでも少なくすることが重要です。スギ花粉の多い春先のスプリングコートやジャケットなどの撥水加工を必要とする製品において、この加工をすることにより花粉リリースという付加価値をつけることが可能となります。

性能イメージ図



試験布の撥水性と花粉リリース性

		デポック加工		従来の加工	
撥水性 (級)	綿ブロード	初期	5	初期	5
		↓	↓	↓	↓
		10 回洗濯後	2—3	10 回洗濯後	2—3
	T/C ブロード	初期	5	初期	5
		↓	↓	↓	↓
		10 回洗濯後	3	10 回洗濯後	3—4
花粉リリース性 減少率 (%)	綿ブロード	初期	85	初期	28
		↓	↓	↓	↓
		10 回洗濯後	75	10 回洗濯後	24
	T/C ブロード	初期	96	初期	62
		↓	↓	↓	↓
		10 回洗濯後	86	10 回洗濯後	34

